

- 問1 13世紀後半に元（モンゴル帝国）を訪れたヴェネツィア出身の商人で、その見聞録の中で日本を「黄金の国ジバング」としてヨーロッパへ紹介し、後の大航海時代にも大きな影響を与えた人物は誰ですか。（2024年 愛媛県公立入試 類似）
1. マゼラン 2. ヴァスコ・ダ・ガマ 3. イブン・バットウータ 4. マルコ・ポーロ
- 問2 鎌倉時代から室町時代にかけて、交通の要所や寺社の門前などで特定の日に開かれる定期市が盛んになりました。この時期の貨幣経済の状況について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 滋賀県公立入試 類似）
1. 和同開珎などの国産貨幣が大量に鋳造され、地方の定期市における納税の手段として一般的に用いられた。
2. 物価の安定を目的として、幕府によって貨幣の私的な利用が禁止され、米や布による物々交換が主流となった。
3. 日本独自の貨幣が鋳造されなかったため、宋銭や明銭といった中国から輸入された貨幣が広く流通した。
4. 五街道の整備に伴い、金座や銀座でつくられた金銀貨が全国的な統一通貨として流通するようになった。
- 問3 後醍醐天皇と足利尊氏の対立に端を発する「南北朝時代」の始まりについて述べた文として、最も適切な背景を説明しているものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 建武の新政において公家が優遇され、恩賞などに不満を持った武士たちが足利尊氏をリーダーとして反旗を翻したこと。
2. 平氏を滅ぼした源頼朝が鎌倉に幕府を開いた際、朝廷の権力行使を制限するために、吉野に別の天皇を置くよう命じたこと。
3. 織田信長が室町幕府を滅ぼした後、豊臣秀吉が京都の朝廷とは別に、奈良に独自の政権を樹立しようと企てたこと。
4. 元寇（モンゴル人の襲来）の恩賞が十分でなかったため、北条氏を倒した足利尊氏が南方の領土を守るために朝廷を分けたこと。
- 問4 室町時代に、田楽や猿楽を母体として、観阿弥・世阿弥の親子によって大成された伝統芸能は何ですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）
1. 狂言 2. 歌舞伎 3. 人形浄瑠璃 4. 能
- 問5 室町幕府において、細川・斯波・畠山の三家が交代で「管領」という役職に就いた理由や、その役割について説明したものとして最も適切なものを選択してください。（2024年 滋賀県公立入試 類似）
1. 東国の統治を目的として鎌倉に設置された機関を指揮・監督するため
2. 天皇の補佐として朝廷の儀式を主導し、公家と武士の融和を図るため
3. 有力な守護大名の勢力を幕府の中核に取り込み、将軍を補佐して幕政を安定させるため
4. 地方で反乱を起こした守護大名を処断し、将軍の独裁権を強化するため
- 問6 室町時代に足利義満が再開した日明貿易において、日本側がとった対外的な姿勢とその背景について述べたものとして、最も適切なものはどれか。（2024年 福井県公立入試 類似）
1. 朝鮮半島での利権をめぐる明と対立したため、宗教的な結びつきのみを重視し、経済的な交流を一切断つ姿勢をとった。
2. 明の皇帝と対等な立場での国交を求め、武力を背景にして、勘合を用いない自由な貿易路を確保しようとした。
3. 明の皇帝に対して臣下の礼をとる「臣従」の形式（朝貢）をとり、日本国王の称号を得ることで、貿易の利益とともに国内での将軍の権威を高めようとした。
4. 倭寇の活動を支援する立場から、明の皇帝に対しては独立した国家であることを宣言し、朝貢の形式を拒否し続けた。
- 問7 琉球王国が行っていた貿易の仕組みと、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 中国から輸入した生糸や絹織物を、国内の需要を満たすためにすべて自国内で消費し、海外への販売を禁じた。
2. 幕府から朱印状を与えられた商船が、東南アジア各地に日本人町を建設して直接取引を行うことを目的とした。
3. 鎖国体制下の長崎において、清やオランダとの限定的な取引を仲介することで独占的な利益を上げた。
4. 日本や朝鮮、東南アジアなどの各地から集めた産品を、中国など別の地域へ販売することで大きな利益を得た。
- 問8 15世紀後半から16世紀にかけての京都では、商工業者が中心となって都市の自治が行われていました。当時の様子を説明した文章の中で、彼らが再興させた伝統行事として触れられることの多い祭礼はどれですか。（2022年 徳島県公立入試 類似）
1. 葵祭 2. 時代祭 3. 祇園祭 4. 天神祭
- 問9 室町時代に行われた日明貿易において、正式な貿易船であることを証明するために用いられた、縦長の紙に「日本」や「国王」などの文字が記され、中央で二分割された割印付きの証明札を何と呼びますか。（2020年 福岡県公立入試 類似）
1. 御朱印状 2. 印判状 3. 勘合（勘合符） 4. 割符
- 問10 室町時代の京都では、幕府が土倉（金融業者）や酒屋から税を徴収して大きな収入を得ていました。このような背景の中、京都の豊かな商工業者たちが団結し、応仁の乱のあとの復興や町の運営を自治的に行った組織または人々を何と呼びますか。（2020年 徳島県公立入試 類似）
1. 惣 2. 町衆 3. 座 4. 問丸
- 問11 「二条河原の落書」には、当時の京都で「綸旨（りんじ）」が乱発され、社会が混乱している様子が記されています。この「綸旨」とはどのようなものですか。その性質として正しい説明を選びなさい。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
1. 後醍醐天皇が自らの意向を直接伝えるために出した命令書
2. 平氏が貴族の反乱を抑えるために出した軍事的な指令
3. 鎌倉幕府の執権が武士の土地裁判のために定めた法律
4. 室町幕府が借金を帳消しにするために出した法令
- 問12 室町時代に大きな力を持っていた「座」による商売の独占は、戦国時代になると経済の活性化を妨げる障壁と見なされるようになりました。織田信長らが城下町の繁栄を目指して実施した、座の特権を廃止し自由な取引を認める政策を何といいいますか。（2023年 三重県公立入試 類似）
1. 寛政の改革 2. 十七条の憲法 3. 楽市令（楽市・楽座） 4. 株仲間の結成
- 問13 室町時代、足利義満などの将軍から厚い保護を受けたことで、観阿弥・世阿弥の親子が芸術性の高い舞台芸術へと発展させた伝統芸能を何といいますか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
1. わび茶 2. 歌舞伎 3. 能 4. 人形浄瑠璃
- 問14 日明貿易（勘合貿易）において、日本側の主な輸出品の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2020年 三重県公立入試 類似）
1. 銀・鉄砲・キリスト教関連品 2. 生糸・絹織物・陶磁器 3. 香料・砂糖・象牙 4. 銅・刀剣（日本刀）・扇